



希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe
〒350-0046 川越市菅原町 7-16

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 23-08

2月号

発行 2021年2月14日

Chartered 1998

クラブ会長主題: 「埼玉YMCAを支援しよう！」
国際会長主題: “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP”
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア太平洋地域会長主題: “Make A Difference”
「変化をもたらそう」
東日本区理事主題: “Let's enjoy Changes.”
「変化をたのしもう！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	山崎 純子
書 記	利根川 太郎
地域奉仕・Yサ	利根川 太郎
メネット	吉田 公代
国際・交流	森下 千恵子・生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
担当主事	河合 今日子

関東東部部長主題 「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」

2月の聖書

良い土地に蒔かれたものとは、御言葉を聞いて悟る人であり、あるものは百倍、あるいは六十倍、あるものは三十倍の実を結ぶのである。

(マタイによる福音書 13 章 23 節)

But the one who received the seed that fell on good soil is the man who hears the word and understands it. He produces a crop, yielding a hundred, sixty or thirty times what was sown.

(Matthew 13: 23)

2020年1月の統計 (1月16日)

在籍10名 出席者9名

出席率 90%

ゲスト Zoom参加

・大久保知宏さん

(宇都宮クラブ・次期理事・ITアドバイザー)

2021年 2月 例会予告

日時: 2月27日(土) 16:00~18:00

場所: Zoom ミーティング(川越YMCA)

・卓話「誰かを楽しませるといふこと」

卓話者; 岩澤勝己さん

1960年川越生まれ。

脚本家(映画『借王』シリーズ、テレビ『はぐれ刑事純情派』他)

兼大黒屋食堂店主。

日本工学院八王子専門学校講師。

川越昭和の街の会前会長。

第21回、第22回アースディ川越実行委員長

・Zoomによる参加を原則とし、川越YMCAに会議室を設定してハイブリッドで開催します。

1月例会報告

利根川 太郎

会場; 川越YMCA

日時; 1月23日(土) 16:00~18:00

1. 開会点鐘
2. ワイズソング「いざ立て」(省略)
3. ワイズの信条

4. ゲスト紹介

- ・大久保知宏さん
- ・次の世代に何が出来るか、絆を深めるとき。例えばオンライン例会などを利用して月2回の例会を実施するなど。
- ・Zoomで繋がる川越の例会などは先進的。いろいろなクラブとの合同例会も考えられる。
- ・宇都宮クラブはオンラインで落語例会を開催した。他クラブからも多数の参加があった。
- ・東日本区大会は6月12日13日に甲府で実施予定。
- ・来年の東日本区大会は宇都宮で実施予定。

5. 議事・報告

(1) 来年度の川越クラブ役員について

- ・2月例会で引き続き検討し決定案（他薦自薦含む）

会長	吉野 勝三郎さん
副会長	松川 厚子さん
会計	森下 千恵子さん
書記	利根川 恵子さん
地域奉仕・Yサ	吉田 公代さん
メネット	吉田 公代さん
国際・交流	生川 美樹さん
ユース	山本 剛史郎さん
担当主事	河合 今日子さん
ファン	山崎 純子さん

(2) ファンについて

- ・チャリティ「川越イモ紅あか金時」今年度実績は、5kg箱で66箱。
- ・イモの種類を検討する。原案は「紅あか」と「あいこまち」の2種類。
- ・箱を斜めに区切りを入れて、2種類。大きさは様々なものを入れる。
- ・2月例会に山崎さんが試食用を持参する。
- ・3月初旬に、生産者の高橋さんを訪ねて依頼

(3) 例会プログラム

- ・2月例会プログラム
 - ・2月27日(土)16:00~18:00
 - ・会場；川越YMCA及びZoom会議
 - ・卓話：岩澤勝己さん 脚本家
アースディ川越実行委員長
- ・3月例会プログラム
 - ・3月27日(土)16:00~18:00
 - ・会場：川越YMCA及びZoom会議
 - ・Zoomによりリーダーとの交流会
川越YMCAのリーダーは4名。そのうち3名が大学を卒業して就職する。
- ・4月例会プログラム
 - ・4月24日(土)13:00~
 - ・川越の歴史散歩(1時間半程度の散歩)
 - ・やまぶきや太田道灌などのゆかりの場所を散策する。
 - ・セーラムクラブとの交流会で、川越の歴史を紹介する材料に活用する。(写真や資料収集)

- ・10月例会でお願いした神山節夫さんに解説を依頼する。
- ・Week4Wasteの活動も兼ねて、ゴミ拾いを行う。専用ビブスは問い合わせる。
- ・5月以降の案
 - ・特別支援関連
 - ・見沼田んぼ(来期以降)

(4) リーダー養成募金等について

- ・北関東地区YMCA(茨城、ぐんま、埼玉、千葉、とちぎ)と山梨・盛岡YMCAが合同で実施する北関東YMCAリーダー研修会の「協力団体」として川越ワイズメンズクラブの名称使用を認める。
- ・リーダー養成募金に10,000円を寄付する。

(5) 川越YMCAリーダー卒業について

- ・卒業のお祝いとして図書券を贈呈

(6) 次々期理事及び監事の推薦について(報告)

- ・2月28日までに推薦の依頼

6. YMCA報告

(1) 北関東YMCAリーダー研修会参加

- ・川越YMCAからは、今年リーダーになった1名が参加予定

(2) 川越YMCAリーダーの卒業

- ・リーダー3名が卒業し就職する。

(3) ポジティブネット基金

- ・現在の達成額130万円

(4) 小学生タイピングクラスを開始した。

- (5) ワイズメンズクラブからいただいたプレゼントの鬼滅の刃のラッピングがとても好評

7. 閉会点鐘



ご結婚された職員立岡さん(旧姓近山さん)に記念品を贈呈しました。



巻頭言

会長 吉野勝三郎

2021年もすでに2月となりました。ワイズの年度は7月1日から翌年6月30日ですので、年度の終わりと、次期に思いを馳せて、6月末に大会が開かれています。私は、この大会でいろいろな人との出会いがあり、ワイズに連なることの喜びを感じて来ました。今年は第24回東日本区大会が6月12日(土)・13日(日)に山梨県で開催予定ですが、コロナ禍のため、実際に集まるのは難しいのではないかと危惧しています。四谷の日本YMCA同盟会館の中にある、東日本区事務所も現在は閉鎖中です。

でも、朝の来ない夜はないとの聖書の言葉に励まされて、日々を送っています。**“ひととき、お怒りになっても、命を得させることを御旨として下さる。泣きながら夜を過ごす人にも、喜びと共に朝を迎えさせて下さる。”**

旧約聖書 詩編30編6節

どうか、この試練の時に希望を捨てずに日々を送りましょう。

76歳の誕生日に記す。

会員の近況報告

吉野勝三郎さん

我が家恒例の年末・年始のスキーは、受験生がいたこととコロナ禍のため、我々夫婦と次女の家族5人、計7名と言う少数人数になってしまいました。でも、年末近く大量に降った雪のおかげで、ゲレンデの状態は良好で、二日間、楽しく滑ることができました。

1月1日は、早々に帰宅して、都内に住む長女の家族も我が家に来て、総勢11名で1月1日の記念写真撮影もできました。みなかみ町藤原地区に住む生家の兄夫婦は、デイサービスにお世話になりながら、何とか自活しているようで、一安心です。兄の年賀状は、毎年漢字の遊びで、今年は、昭和平成令和至(しょうわへいせい ゆめにして れいわにいたる)、世界政争病混沌(せかいはいせいそう コロナこんとん)などが詠まれていました。

叔母が先年、102歳で亡くなりましたので、我々もそれにあやかりたいと思っています。ワイズ・教会・仕事と、健康に留意して、老害とならないように責務を果たしながら、日々を過ごすつもりです。川越ワイズの皆さんの協力を得て会長の任を全うしたいと思います。

松川厚子さん

いつもお世話になっております。今年はコロナに打ち勝ち、オリンピックを日本で開催する年です。コロナ禍ですが、吉野会長が、いつもお手紙をくださり感謝と恐縮さで一杯です。あれは、す

ごいことです。会員の維持増強になります。YMCAの会員増強をしたいと思います。

それと私は、いま夫と二人ですが、薬局の仕事に没頭しています。コロナで処方箋の患者は少し減りましたが、医療関係者としてワクチンを早く打たしていただくのですからできるだけ患者さんの便宜を図りたいと思っています。まだビニール袋をタダで差し上げる程度ですが、コロナ患者を何人か受け入れ治療して家に帰している主人の病院の先生方やスタッフの皆さんのご苦勞を考えると、日々居心地良く、夜早く寝ることと薬の服用を忘れないことぐらいは、しなければと思ってやっています。例会はZoomにさせていただくと助かります。皆様と又お会いしたいと思います。

山崎純子さん

ワイズでは今年も「紅あかファンD」を担当したいと思います。

今年も健康安全を第一、怪我をしないように気を付けていきます。コロナのためいろいろな行動がせばめられていますが、楽しいことを探しながらメリハリのある毎日を送ろうと思います。

吉田公代さん

2021年が始まりましたが、昨年からのコロナの影響で、仕事の在り方や仕事場が在宅となり、様々に変化をしてゆくの、その対応に四苦八苦している状態です。

そんな中で、癒してくれるのは、もうすぐ3歳になる姪孫の存在です。日増しにいろいろと覚え、体力も付き、真剣に遊んでいると疲れますが、気持ちや和みます。子は国の宝ですね。たわいもない、近況報告です。

山本剛史郎さん

勤め先川越キングス・ガーデンは2020年4月に川越市霞ヶ関北に仮設住宅が建ち、現在もそこで働いています。仮設住宅ではあくまでも入所者の避難という形のため、新たに入所させることもできず、2年間という期限付きです。その間に本施設を立ち上げ、再開しなければならぬのですが、川越市天沼新田という場所、鶴ヶ島駅の近くに土地が見つかり、建設が進んでいます。2022年1月に完成予定です。

個人的には今年健康第一でいこうと思います。コロナ禍の状況もありますが、同い年の同僚が心筋梗塞で倒れるなど私の周りでも体調を崩す人が増えています。そのため家族とともども健康第一で過ごすことが今年一年の目標です。

森下 千恵子さん

私の近況は一言でいうとゲミュートリッヒカイトです。ドイツ語で快適とか心地よいというような意味です。もちろんこのゲミュートリッヒカイトはコロナを除けばと言う大前提つきですが…。定年退職後2年経ちますが、1年目はアメリカに行き、帰国後の2年

目はコロナの影響もありまた1年仕事を見送り、次の4月からは仕事復帰するという事で期限付きの自由を謳歌しています。

朝は6時ごろ起きて夜は12時ぐらいに寝る生活ですが、午前中は主にデスクワーク(?)をしています。最近では2回目のリモート勤務となった主人とリビングのテーブルでコンピューターを並べながら各々黙々と作業をしております。午後は主人の方は相変わらず定刻まで仕事をし、私の方は趣味や好きな事に時間を当てています。今はインターネットで情報収集ができるので次から次へ興味深い事が見つかります。その一つが野菜の水耕栽培です。自家栽培のレタスをサラダにしたりハーブをお料理に使ったり美味しく楽しい食卓です。水耕栽培は季節に関係なく育てることができ、土で汚れることも無く私の嫌いな虫も付きにくいのがいい所です。仕事をしていた頃と比べると格段と家の中が片付き、リノベーションされ生活の質が上がっています。しかし4月からはまた職場復帰です。これはこれでまた楽しみでもあります。休みの間パソコン教室に通い以前よりはスキルアップしております。また職場復帰が見えてきたので(つまり収入の見込みが出来たので)英語教室も行くことにしました。レベルチェックテストをしたら大学生と一緒にのクラスだそうでワクワクしています。(大学生の方はおばさんが来てガッカリだと思いますが…)

最後に、これから花粉症の季節になりますので、アメリカで聞いた花粉症対策の民間療法をご紹介します。それはスプーンに少しでよいから地元産の蜂蜜を日常的に摂取することだそうです。シアトルではワシントン州で取れた蜂蜜ということになります。地元の花から作られているから抗体ができるという事なのでしょう。シアトルでは地元産蜂蜜は高いです。私は花粉症ではありませんがさいたま市でとれた蜂蜜を買ってみました。もし地元産蜂蜜を見つけたら試してみてください。花粉症の方にはつらい季節となりますが、どうぞお健やかに過ごしてください。

生川美樹さん

年明けより、仕事も在宅になり、家で過ごす時間が増えました。今年は、身体を動かす時間を増やし、健康的に年とっていけるようなライフスタイルを作っていく年になりたいと思っています。子育ても、ひと段落しつつあり、新しいライフスタイルを、模索したいと思っています。

河合今日子さん

私は、毎日帰宅後は、なるべく子どもたちとの時間を大切にしようと思っています。夕食後は、趣味のピアノに没頭中の息子(中1)と生まれつき軟体の娘(小3)の趣味である柔軟体操に付き合っています。子育てをしながら仕事を続ける道を選んだとき、「子どもは犠牲にしない」と自分の心に決めたのですが、時々それを破ってしまうことがあります。そんなときでも帰宅すると明るく「お疲れ様～大変だった?」「洗濯物取り込んでおいたよ」と言って出迎えてくれる優しい子

どもたち、また、私と性格が正反対で几帳面な夫の育メンぶりに感謝しながら、今年も頑張って仕事をしていきたいと思います。

利根川恵子さん

ここ数年、国際、アジア太平洋地域、東日本区の役職のため、クラブの運営にあまりかかわりませんでした。来期は、これまでの経験を生かして、クラブのお役に立てるよう頑張ります。

利根川太郎

今年に関東東部書記を仰せつかったので、川越クラブは恵子の書記補佐として頑張ります。例会が早く対面で行えるようになると思います。それまでは、オンラインも併用しながら、クラブの活動が少しでも円滑に行えるよう努めていきたいと思っています。

みんなの食堂(わいわい食堂)実施報告

利根川 恵子

1月31日(日)10時から、埼玉YMCA川越センターで実施されました。今回から、大人も対象とすることになり、名称が「みんなの食堂」と変わりました。新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言下での実施ですので、購入したお弁当とペットボトルのお茶を配布しました。川越クラブからは、吉田公代さん、河合今日子さん、利根川恵子の3名が参加しました。

初めて大人を対象にすること、事前の申し込みはなく、当日来た人にお弁当を配るという形式でしたので、川越センター開館前に来てしまうのではないかと、道に行けなかったらどうさばるか、用意したお弁当より多くの人々が来たらどうしようか、など不安を感じながらの開催でした。

また、新型コロナウイルスの感染予防について最大の注意を払い、3密を避け、スタッフの数を最小限にして6名とする、お弁当を取りに来た人の動線を最短にするように机やお弁当の配置を工夫したり、手指の消毒・検温を徹底したり、しました。

当日は、みんなの食堂代表の伊勢さんが、普段から貧困に苦しむ人々を支援しているカトリック川越教会福祉社会部においてこの会の通知をしたので、カトリック教会からも3名の方が様子を見に来てくださいました。結局、14名のお弁当を受け取りに来た方々はすべてカトリック教会が普段お世話している方々でした。教会の3名の方には、早く来た人への対応や声がけなど、たいへん心強いご支援をいただきました。今後も協働していけることを願います。

さて、次回ですが、大人と子どもを対象に2月23日(火・休日)に実施する予定です。日程は、スタッフ10時集合、打合せ、準備、全体終了12時の予定です。

大人 10:30 : お弁当 配布開始 11:30 頃終了	子ども 10:45 受付開始 11:00 活動開始 (ポムポム作り) 11:30 終了、解散
----------------------------------------	------------------------------------------------------------

大人と子どもの2本立てですので、スタッフも数多く必要と考えられます。参加可能な方は利根川までご連絡ください。



YMCA報告

河合 今日子

<事業の実施内容について>

政府による緊急事態宣言の延長、並びに埼玉県による緊急事態措置等の更新を受け、埼玉 YMCA としては、添付の通り対応いたします。

公益財団法人埼玉 YMCA

緊急事態宣言並びに緊急事態措置等の発令に伴うご案内

2021年2月2日(日)に発令されました政府による緊急事態宣言の延長、並びに2月4日(木)の埼玉県による緊急事態措置等の更新を受けまして、一部事業の実施内容を変更して該当期間の運営を行います。引き続き安心・安全・健康を第一として、皆様のご理解とご協力をいただきながら、徹底した感染拡大予防策を講じて進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

<2月8日(明)～3月7日(日)の期間中の状況>

- 野外教育活動のスキーキャンプ(県境をまたぐプログラム)は中止いたします。
- 他の事業は年間予定の通りに実施いたします。
- ・時間帯が夜8時にかかるクラス/プログラムにつきましては、終了後の速やかな退館にご協力をいただくとともに、健康面に不安がある際には積極的にお休みいただくことをお願い申し上げます。(このクラス/プログラムにつきましては、特別体会対応もいたしますので、詳しくは受付窓口にお電話にてお問い合わせください。)

「特別体会対応 問い合わせ窓口」

埼玉 YMCA 所沢センター 電話番号: 04-2939-5051



<特別支援教育の支援金からシュレッター等を購入しました>

今年度の支援金からシュレッダーを購入させていただきました。今まで1枚1枚手作業で行っていたシュレッド作業が100枚まで台に載せるだけで一気にできるため、仕事の効率が良くなりました。そして、以前の大騒音と比べるととても静かなので、他の作業をしても気になりません。シュレッドされていく様子がシュレッダーの透明な窓から見えるため、お手伝いをしてくれる子どもたちも「気持ちいい～」と言いながら窓を眺めています。今後は随時特別支援教育の指導書や子どもたちが喜ぶ本を購入していきたいと思っております。皆様のご支援に感謝いたします。



<北関東地区 YMCA 主管 オンラインリーダー研修会 (2/7) を開催>

緊急事態宣言の再発令、延長を受け、予定していた活動が制限される中、YMCA では、こんな時だからこそリーダー育成の歩みも強く進めていきたいと思っています。今回行われるオンラインリーダー研修会開催にあたり、埼玉3ワイズの皆様より協力団体として名称使用の承諾と、リーダー養成募金への支援金をいただきました。ありがとうございます。当日の様子は、YouTube 配信にてご覧いただくことができますが、後日各ワイズでの例会での報告会も予定しております(合同になるかもしれません)。日時等決まり次第ご連絡いたします。

【北関東地区 YMCA 主管 オンラインリーダー研修会】
2021年2月7日(日)

1部: 9:30 - 11:30 YMCA 理解
基調講演: ぐんま YMCA 総主事

村上祐介 氏

とちぎ YMCA リーダ

—OG 直井彩花 氏

2部: 14:00 - 15:30 グループ発表

URL: <https://youtu.be/RTc-TQkIGB0>

その他連絡事項

利根川 太郎

1. 2月27日（土）川越クラブ例会について

例会は以下の形で開催したいと思います。

- ・時間；16：00～18：00
- ・場所；Zoom参加を原則とします。
- ・卓話者の岩澤勝己さんは、Zoomにて卓話をさせていただきます。

川越YMCAに利根川恵子と太郎が行き、いつもの会議室でZoomを開設しハイブリッド会議にします。

ご自宅からのZoom参加を原則としますが、YMCAに来て一緒に参加することもできますので、よろしくお願いします。

2. 使用済み切手

ワイズメンズクラブ国際協会では、BF献金の一部として、使用済み切手を収集し換金して国際本部に送る事業を実施しています。

毎年2月にクラブから、部国際・交流主査に送ることになっておりますので、どんなに少ない枚数でも、2月例会にお持ちください。クラブでまとめて部国際・交流主査に送付します。

なお、提出の際には、日本の切手と外国切手を分けてご持参をお願いいたします。切手の切り方等ご不明の点は区ホームページをご覧ください。どうか、担当までお問い合わせください。

（国際・交流担当 森下、生川）

編集後記

利根川 太郎

川越クラブのブリテン2月号をお届けします。

1月例会は、次期理事の大久保知宏さんがZoomで参加してくださり、次の世代のために何ができるか、絆を深めるときと、次期の活動に向けての力強い言葉をいただきました。Zomm落語など宇都宮クラブの例会の様子なども紹介していただき、川越クラブの活動にも期待を寄せてくださいました。

川越クラブの例会は、会員の活発な活動意欲が発揮されて、次期役員の原案もまとめられ、4月例会までの予定も決まりました。

セーラムクラブから要望のあった、川越のまちや歴史について紹介動画も撮影することになり、次のセーラムとの交流会が楽しみになりました。

コロナ感染拡大が落ち着けば、少しずつ活動の幅も広がることと思います。それまで、川越YMCAの教室を使ったハイブリッド会議などを活用して、柔軟に例会を運営していきましょう。

緊急事態宣言が延長されましたが、希望を持って活動していきたいと思っております。早く感染拡大が収束することを願っています。